ダンジョンに出会いを求めるのは間違っているだろうか
4
Would it be wrong to try to pick up girls in a dungeon?
[原作] 大森藤ノ
(GA文庫/SBクリエイティブ)
[漫画] 九二枝
[キャラクター原案] ヤスダスズヒト

ダンジョンに出会いを間違っている。

ダンジョンに出会いを求めるのは間違っているだろうか

[原作] 大森藤ノ [GA文庫 SBクリエイティブ]
[漫画] 九二枝
[キャラクター原案] ヤスダスズヒト

© Fujino Omori SB Creative Corp. キャラクター原案 ヤスダスズヒト

4

Contents

STEP23 発現 ——— 4
STEP24 魔法はアレを喚ぶ？ ——— 9
STEP25 神酒 ——— 37
STEP26 10階層 ——— 67
STEP27 裏切り？ ——— 91
STEP28 死 ——— 103
STEP29 信頼 ——— 127
STEP30 リスタート ——— 146

STEP23 ▶▶ 発現
豊穣の女主人
豊穣の女主人
そういえば あの冒険者君 結局昨日は来なかったねー
いつもは空にニャったシルの愛情弁当箱返しにくるのにニャー
せっかくシルが少年を探しに行ったってのにニャー
はー…
ゴト
ゴト
採しには行ってません！
シル 大丈夫ですクラネルさんはシルの想いを等閑にする人ではない
昨日はきっと帰りが遅くなっただけでしょう
リューのその言い方もちょっと…

もしかして——
ダンジョンでくたばったニャんてことはニャいのかニャ？
アーニャ不謹慎ニャ！
あの冒険者君がシルを置いていなくなる訳ニャいよ！
シル 気を確かにクラネルさんはきっと無事です
リューの言う通りニャ！
私もう疲れちゃったよ…
そうニャ！絶対に死なないニャ！
ク クロエも!?
なに言ってるの!?
カミングアウト!?
——というか死んでほしくニャいニャ——
少年はかけがえのニャい存在ニャ…
ポッ

あの少年のぷりっとした形の良い未成熟のお尻に興奮を覚えずにはいられニャいのニャ！

本っ当っに
ごめんなさいっっ！
ぱ
んっ

気にしていませんよ
ベルさん
でも…そうですね……
音沙汰がなくて
心配していました

はい
これからは気をつけます…

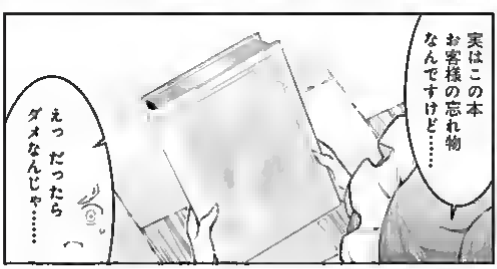
……ベルさん 何だか
元気がないようですが…
何か気になることでも？
え？ あ…
はい 実は……

ちょっと仲間にいろいろあって……
今は少し気が抜けてしまってるんです……
……
なら――
にこ
気晴らしに読書なんていかがでしょう？
読書……
本の世界に触れて胸が躍り出せば今の気分を一新できるかもしれませんよ？

なるほど……
うん 妙案かも
ありがとうございます
シルさん
ちなみに
何かお目当ての本は
ありますか？
もしないよう
でしたら……

あれ お読みになって
みませんか？

あれ？
何ですか
その本？
ありましたっけ
そんな本…


実はこの本
お客様の忘れ物
なんですけど……
えっ だったら
ダメなんじゃ……

ちゃんと返して頂ければ問題ありません
減るものではないですし
これはきっと冒険者様の本ですからベルさんのお役に立つことが載ってるかもしれません
それに……
ミアお母さんはこの本を店に置いておきたくないようですし……
私もベルさんの力になりたいかなんて……
私にはこんなことしかできませんから
ベルさん どうか受け取ってくれませんか？
持ち主が来たら説明しておきますので…

受け取っちゃった……
今さら悩んでもしょうがない
……とりあえず読んでみよう
ええとこれは……魔法の手引書？
……あれ
何だこの文字？
共通語でも神聖文字でもない……？

ぐにゃり…
なっ……!?
ぞ…
ぞぞ…
欲するなら祈れ
欲するなら砕け
欲するなら割目せよ
ぞ…
ぞぞ…
ほ 本に…
引き込まれる……
ふらっ…
虚偽を許さない醜悪な鏡は
ここに用意した
今 ここで
君は僕であり
僕は君だ
じゃあ 始めよう――

僕にとって魔法って何？

わからない
漠然と凄いもの

一度は使ってみたいと
望んで止まない
純粋な憧れ

僕にとって魔法って？

力だ
弱い自分を奮い立たせる
偉大な武器

道を切り開く
英雄達の力

僕にとって魔法はどんなもの？

炎だ
強くて猛々しくて
熱い

決して絶えることのない……
不滅の炎

魔法に何を求める？

より強く あの人のもとへ
より速く あの人のもとへ

誰よりも誰よりも
誰よりも速く

あの人の隣へ——

それだけ？

叶うなら——

叶うなら

叶うなら

英雄になりたい

あの時から憧れていた
今も馬鹿みたいに憧れ続けている
あの人が認めてくれるような
英雄に——！

子供だなぁ

でも
それが僕だ

ベル君っ！
起きたまえ
ベル君っ
くん
あ……
か 神様？
そうだよボクだ
こんなところで
寝ちゃって
まったく……
今日は【ステイタス】を
更新するって
言っただろう？
何だ本を
読んでたのかい？
慣れないことをして
まんまと眠気に負けたんだな
読み
始めてる…
ええ あ……
そう
なのかな？
さあ 更新
するよ！
……ところでこの本
どうしたんだい？
本なんてまた
君らしくない…
あ ちょっと知り合いに
借りたんです

後でボクにも
見せてくれよ
あんな古めかしい本
あまりお目にかかった
ことがないんだ
はい
本 大好きですもんね
神様
プツ

痛あっ!?
ちょっ神様
針刺してません!?
チク
ふーんだ 相変わらず
絶好調と言わんばかりの
伸び方だねぇ!

そうさ 知ってたさ！
あのデートくらいで君が
心変わりするわけないって！
君は頑固
だものねっ！

……ま
魔法

まぁいいけどさ！
基本アビリティがSに
近づいてきてるしっ！
でも 流石に
今まで通りの
伸びでは――

ぴた

……？
神様？

ベル・クラネル　Lv.1

力：B701→B737　耐久：G287→F355
器用：B715→B749　敏捷：B799→A817　魔力：I0

《魔法》
【ファイアボルト】

かっ 神様……
本当ですかっ!?
魔法ですよっ!
僕 魔法が使えるようになりました……!
うん
じん
じん
大げき……って
言うのは野暮だね
おめでとう
ベル君
魔法まで発現しちゃうなんて……
例のスキルが影響を?
うーん……
わからない……
水を差すようで悪いけど
早速この魔法について
考察しよう
ムクッ
気になることが
あるんだ
はいっ!

いいかい？
魔法っていうのはどれも
『詠唱』を経てから
発動させるものなんだ

詠唱文は【ステイタス】の
魔法スロットに
表示されるんだ
それを見て君達は
魔法のトリガーを得る
え……
でも更新用紙には
『詠唱』が書いてない
んですけど……

書き忘れた
なんて
思わないでくれ
あくまで推測だが…
ベル君の魔法は
『詠唱』が必要ない
のかもしれない
じゃじゃあこの
【ファイアボー
むぐっ
威力のほどはわからないけど
『詠唱』はノータイム…
『速攻魔法』
それで間違ってないと
ボクは思う

……迂闊に魔法の名前を言わない方がいい
……っ!?
最悪 君が【ファイアボルト】と発音しただけで魔法が発動するかもしれない
でもまあ結局は推測だからさ 明日ダンジョンで試し撃ちでもしてくるといい
それではっきりする筈さ
それじゃあ明日に備えて寝ようか! 歯を磨いてから寝ろ!
明日…?

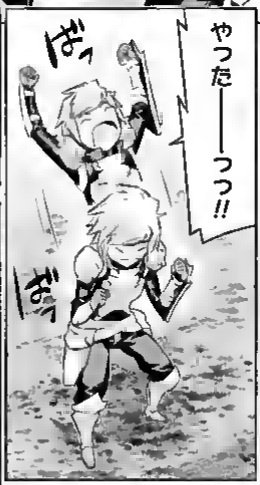
ごめんなさい
神様…
明日までなんて
待ってられません
……！
使ってみたい
今すぐ！

【ファイアボルト】！

ダンジョンに出会いを求めるのは間違っている。

【ファイアボルト】！
ッ!?

STEP 24 ▸▸ 魔法はアレを喚ぶ？



ファイアボルト！
ファイアボルトオオッ！
ファイアボルトオオオオッ!!
キィィ
キィィ
ファイアボー――
ゴォォォ…
キィィィ

ルゥん？
らあ
ん……？
ドサッ
ガルァァ

……リヴェリア
その子の様子は？
……外傷は無し
解毒の必要も無い
典型的な
精神疲弊だな
アイズ
後先考えずに魔法を
使ったのだろう
知り合いか？
ううん 直接話した
ことはないけど……
前に話した
ミノタウロスの……

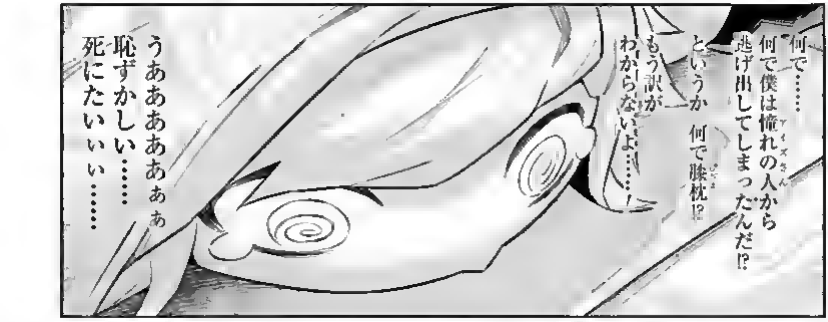
……なるほど
あの馬鹿者（ペット）が
そしった少年か
……
リヴェリア
私 この子に
償いをしたい
償い？
……言いようは
他にあるだろう
ハァ…
……アイズ
じゃあ
今からアレを
この少年にしてやれ
償いなら恐らく
それで十分だ

……そんなことでいいの？
問題は無いだろ
この場も守ってやるんだそれ以上つくす義理もない筈だ
……それに
お前のなら喜ばない男はいないさ
よくわからないよ……
私は戻るけじめなら一人でつけろ
うんありがとうリヴェリア
……わからなくてもいいさ

なぜ!!
……
起きたかな……？
……えっ!?

アイズさん…？
……幻覚？
……幻覚じゃないよ
ズッ
ええぇ
うあうあ
アアアー
――だぁあああああッ
ごめんなさいいいいいいッ！
あああああああ!?
ズゴゴゴ
……何でいつも逃げちゃうの？
しゅん…

どんより
うぐぅぅ……っ！


何で……
何で僕は憧れの人から逃げ出してしまっただ!?
というか 何で膝枕!?
もう訳がわからないよ……！
うあああああぁぁ
恥ずかしい……
死にたいいい……

おーいベル君
昨日のあの本を見せて――うわっ!?
まだ落ち込んでいたのかい!?
昨日からずっとじゃないか！
ビクッ
あううう……
すみません……
本はそこに置いてありますからどうぞ……
何があったのか知らないけど
君もほんとに多感な子だよなぁ……

ふうん
ペラ…
見れば見るほど
変わった本だ
な……あ？
プル
プル
え……な 何です？
……コレは
魔導書（グリモア）じゃないか
ぐぐりもあっ？
ガバッ

簡単に言っちゃうと
魔法の強制発現書……
「魔導」「神秘」っていう
希少なスキルみたいなものを
極めた者だけにしか作成できない
著述書なんだ……
えっ…
君の魔法の発現は
これが理由か……
ベル君 この
魔導書はどこで？
ガラン。。。
知り合いの店で
借りました……
誰かの落し物
らしいデス……
もしかして…
すごく高価な本
ですか…？
ゴクリ…

【ヘファイストス・ファミリア】の一級品装備と同等あるいはそれ以上…
キ
ちなみに一回読んだら効能は消失する
使い終わった後はただ重いだけの奇天烈書き……
何てことを…
パタン
スッ
――いいかいベル君

君は偶然 本の持ち主に会って
本を読む前に返した……
間違っても使用済みの
魔導書なんて最初から
なかった……
そういうことに
するんだ

なに普通に誤魔化そうと
してるんですか神様!?
黒いですよ!?
下界は綺麗事じゃ
まかり通らないことが
沢山あるんだ ベル君!
世界は理不尽で
満ち溢れているんだよ!?

とにかくっ
この本を貸してくれた店で
事情を話してきます!

ベル君 止せっ!
君は潔癖すぎるっ!
世界は神より
気まぐれなんだぞ!
こんな時に名言
生まないでください!?

すみません神様っ！
僕 急いで行ってきます！
もうこうなったら包み隠さず話して……
「ドゲザ」に賭けるしかないですよ！

シルさん！
シルさん！
シルさんはいますかっ！

おはようございますベルさん
どうかしたんですか？
シシルさん……
これっ！魔導書だったんですよ！
僕 知らずに読んじゃって……
……それは大変なことをしてしまいましたね……ベルさん
ちょっとシルさーんッ!?
何で他人事みたいに!?

えっ
私は関係ないですよ!?
可愛いですけどっ!
貸してくれたのはシルさんじゃないですかっ!
バ
あっ!?
うっとおしいよ 坊主
他人様の店で朝っぱらから
ミアさん…
あー 確かにこれは魔導書だねぇ……
でもま 読んじまったもんは仕方ない 坊主 気にするのは止しな
バン
ええっ!?
で でもっ……

こんなもの
どうか読んでくださいとばかりに
置いていったヤツが悪い
ベルさんが読まなくても
そんな貴重な書物を見つけたら
きっと他のお客様が
目を通してましたよ
ああ コレは
そういうモンだ
手放しちまった時点で
持ち主も覚悟はしてるさ
気にするだけムダムダ
得したくらいに思って
さっさと忘れちまいな
もや
えぇー……
うぅぅぅぅん……
男だったらグズグズ
言ってんじゃないよ！
わかったらさっさと
ダンジョンにでも
行っちまいな！
はいいい!?

……
ふんっ
くすっ
ふんっ
……
今日も作っておいたんです
受け取ってもらえますか？
ズ
もちろんです！
……えっとすみませんお騒がせしました
じゃあ僕はこれで……
あ、そうだベルさん
今日も頑張ってくださいね
はい！行ってきます！

路地裏の道具屋
お願いします
はいよ
上等上等
そうだなぁ……
48000ヴァリスで
どうだい？
はい
支払いは
どうするね？
いつもので
……お前さんな
あまり危険なことに
首突っ込まんほうが
いいぞ
……何ですか いきなり
何が言いたいんですか？
冒険者の間で
噂になっとるよ
手癖の悪い小人族に
金品を掠め取られるってな

別にお前さんを疑っとるわけじゃないんじゃよ？
その小人族は女で複数犯らしいからの男であるお前さんに言うのはお門違いなのはわかっとる
ただのぅ被害にあった物のほとんどこのワシが目利きしたもんばっかだから…のう？
……
悪い小人族もいるみたいですね
しかし それは冒険者様も同じなのでは？
盗難とか恫喝とか……
私ならこう言ってしまうかもしれませんね
彼らの多くがする振る舞いも似たり寄ったりですよ
自分達のことを棚に上げるな

【ミアハ・ファミリア】ホーム
魔法による精神疲弊を未然に防ぐ…
だったらこの精神力回復薬は必須だよ
ピッ
今ならこの二つの回復薬も合わせて…
9000ヴァリスでどう？
ダンジョンでは何が起きるかわからない
どんな不慮にも対応できるようにしておく
それが一流の冒険者なんじゃないかな……

ナァーザさん……買います
一流の冒険者…
ろい
ありがとうベル愛してるよ……

STEP 25▸▸神酒（ゾーン）

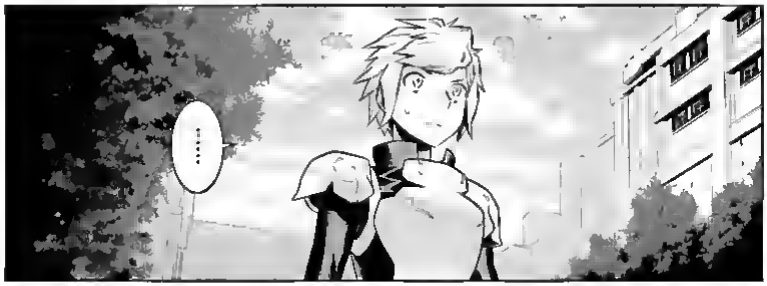
9000ヴァリスかー…
いいからっ……
寄こせっ！
いつも通りに……
全部渡しました！
【ファミリア】の皆さんにお渡しできるお金はもう1ヴァリスもありません……！

リリっ！
「ファーマ・ファミリア」の団員……ゆ
おい
!?
やっぱり
あの時のガキか……
この人……
前にもリリに絡んでいた……
なぁお前 あのチビとつるんでるのか？

……あの子は貴方が追いかけていた小人族とは違う子ですよ
バアカ
わかってねえなお前はせいぜい間抜けを演じてろ
それよりお前 俺に協力しろあのチビをはめるんだ
なっ……
タダとは言わねえよアレから金を巻き上げたら分け前をくれてやる

何でそんなこと言うんですかっ……？
よぉく考えろアレはだたの荷物持ちだぜ？
大した役にも立ちはしねぇ能無しだ
搾れるだけ搾って後は捨てちまえばいい
ああ？てめえはハイって頷けばいいんだよ
……ッ！

絶対に嫌だ…！
リリは……僕の仲間なんだ！
っ……！クソガキがぁ……！
……チッ！


……

あいや……
ちょっといちゃもんを
つけられちゃってさ……
リリも絡まれていた
みたいだけど大丈夫
だった？
怪我はない？

見ていらっしゃった
んですか……

……ベル様？
！
リリリっ？
……

……でも
安心してください
リリはこの通り
無事ですから
リリ あの人達は……
さぁ ダンジョンに
行きましょう
ベル様！
リリは二日も
探索をサボって
しまったので
今日はベル様の
ご活躍を期待させて
もらいますよ――
……ふう
そろそろ
潮時かぁ…

えっ
ええ～～～～～!?
神酒(ソーマ)って60000ヴァリスもするの!?
ただのお酒なのに!?
ベル君の装備一式より高いよ!
ベル君の力になろうと「ソーマ・ファミリア」を調べに来たけど……
これを買うと生活費が……
うーん……
……エイナか？

リ リヴェリア様!?
やはりお前か……
久しいな
そ そんな……
王族のお方に……
完全に砕けろとは
言っていない
過敵になるな
ということだ
それで――
今日はどうしたんだ
エイナ?
私はアキ山の補充だ
あっ
やその……
……その言葉
づかいは止せ
ここはエルフの里
ではないんだからな
少し見ない間に
随分と綺麗になった
見違えたぞ
ヒシ
あ ありがとう
ございます!
過分なお言葉
身に沁みる思いでっ……

ギルドの者が
特定の派閥に探りを
入れている――
そんな風評被害は
避けなくちゃ
【ソーマ・ファミリア】
調査の件には
触れないでおこう……
えっと……
実は…友人にこのお酒を
勧められまして
飲んで
みようかと
ほう 神酒か
私の【ファミリア】の
中でも愛好している
者が多いな
リヴェリア様
このお酒を嗜んでいる方で……
依存症とか少し普通じゃない症状が
出ている方はいらっしゃいますか？
ふむ……
常軌を逸した素振りを
見せる者はいないな
何故そんなことを
聞く？
あの【ソーマ・ファミリア】の
お酒と聞いて 少し偏見が……
リヴェリア様は何か
ご存じではありませんか？

確かにあの【ファミリア】の団員には薄ら寒いものがあると聞くが…
……ふむ
じっ
うっ
しまった踏み込み過ぎた……
ギクリ
……まぁいい生憎だが私はあの【ファミリア】についてあまり知らない
そ そうですか……
だが この事情に多少は明るい人物になら心当たりがある
ニヤ…
……えっ？
付いてくるか？私達の【ファミリア】のホームに

【ロキ・ファミリア】
ホーム
おかえりなさい
リヴェリア
ああ ただいま
アイズ
その人は……
誰ですか？
私の親戚の
ようなものだ

あ……
わ私 エイナ・チュールと申します
…アイズ・ヴァレンシュタインです……
……

あのリヴェリア様？ 何だかヴァレンシュタイン氏落ち込んでませんか……？
なに 前から気になっていた男に どうやら逃げられたらしくてな
あちゃー……べル君に 言はなかったか……

うわぁ……涼しい匂い
ふむ 嗅ぎ慣れているとはいえ相変わらずだな

あの……それでリヴェリア様
事情に明るい人とは……？
安心しろ酒の匂いを嗅ぎつけてやってくるだろう
それより一口飲んでみろ
うっわ……！
舌を痺れさせるような強烈な甘み
それでいてしつこくなく口溶けは滑らか
後味は爽やかで意識そのものが昇華される……
美味すぎる！

この匂いはっ……！
神酒やなッ!?
あー！やっぱりやあ！
神ロキ……！
なにリヴェリアが買ってきてくれたん!?
この親方行もんめっ
支払ったのは私だが購入しようとしていたのはこの子だ
お初にお目にかかります
私はエイナ・チュールと……
堅っ苦しいのは無しや無し！
でも何やその制服……ギルドのもんがうちに接触するなんて
ギルドは常に中立とかほざいといて…
何が狙いや？

いいえっ!?
私は……!
この子は私の客人だ
中傷など許さんぞ
……なんやリヴェリアのお客さんか
勘繰ってしまったわ
すまんかった
いえ お気になさらず……
ほな エイナちゃん
うちの好物持ってきてくれたっちゅうことは…
何か聞きたいことでもあるんやろ?
……「ソーマ・ファミリア」のことについて
知っていることがあれば教えて頂きたいのです
ぐい
ソーマね
うちもソーマのアホとは仲いいわけでもないんやけど……
ふー
それでもええならちょちょっと口を滑らせたげるわ
なに聞きたい?

……【ソーマ・ファミリア】を取り巻くあの異常性の原因について
何かご存じですか？
んっ いきなり核心きたなぁ
……どう説明したもんかな
……うちなぁ酒が好きやねん
酔っ払って吐いて酔い潰れてぶちまけてという無限ループしとったら……
ある日なとうとう巡り会ったんやこの酒に
運命の出会いっちゅうやつ？
一口飲んだ瞬間に惚れ込んだわ！
夢中になってオラリオ中の神酒をかき集めてる内に
面白いことを小耳に挟んだんや
この酒 失敗作なんやってこと
えっ……これが……？
気になるやんこんなに美味い失敗作を生み出す「完成品」ってやつ？
そんでうち ソーマんとこに直接乗り込んで本物の神酒を恵んでくれって頼み込んだんや

まあ断られて
完成品の神酒は
もらえんかったけど
ただ【ファミリア】のことに
ついて聞き出せてな
あいつ【ファミリア】
やる気なんて最初から
ないんやな きっと
やる気がない……？
つまりソーマっちゅう神は
自分の趣味のことしか頭にないんや
野望とか腹黒い魂胆なんてない
純粋な趣味神やな
アホ神は自分の趣味……
酒を作るために
【ファミリア】を作ったんや
金のかかる趣味やから団員達が
より稼いでくるような賞品を
もうけることにした
まさか……
そ
それが……
そ
「神酒」の
完成品や
あそこの子達が崇めているのは
ソーマやない「神酒」なんや

なるほど
つまり「完成品」を団員達の
餌にしたということか
賞品がもらえるのは
資金調達の成績上位者のみ
【ファミリア】内の
競争やな
ヒュッ……
【ファミリア】の
全ての異常な執着――
あれは「完成品」を
得たいがための
行きたったんた……
劇薬の類だな
でもな
ヤバいクスリとは
違うんや
ただ感動する 打ち震える
もう一口と飲みたくなってしまうが
酔いは必ずどこかで醒める
依存症状はあくまで
短期間なんや……
まぁ結論を
言ってしまうと
これが全部うまくく
組み合わさって
趣味にしか興味のない
アホ神のずさんな
【ファミリア】の管理
神酒の魔力
そして団員達の
「完成品」への飢え
今のイカれた【ファミリア】が
できあがったっちゅうわけや

エイナちゃん
はい？
もしな？
あそこの連中とつるんどる友達がおったら
それとなく声をかけておいた方がええかも……
なんてな？
大事にはならなくとも
痛い目には遭うかもしれん
……肝に銘じておきます
ベル君……

【ヘスティア・ファミリア】
ホーム
ベル君
そのサポーター君は
本当に信用できるの
かい？
ごめんね
こんなこと
言って
でもボクは君が
心配だから……
あぇて嫌な
やつになるよ
その娘は後ろめたい
何かを隠し持っている
かもしれない……
それは
君もわかって
いるんじゃないかい？

ダンジョンに出会いを求めるのは間違っている。

明朝
チュン
チュン？
……
おはようございます
あっおはよう…リリ
あの…ベル様
今日は10階層まで行ってみませんか？

えっ……
どうしていきなりそんな……？
ベル様 リリが気づかないと思っていたのですか？
ピ
ベル様はとうに10階層を踏破できる実力があるのでしょう？

うーん……
確かに今の僕の能力だったら10階層でも戦えると思うし…
手応えも感じているんだけど……

10階層には出るんだ
あのミノタウロスのような『大型級』モンスターが

……でも僕 この前7階層で死にかけたばかりだよ？
そんな僕が10階層に行っても……
ですが その失敗を経験したベル様ならもう慢心はありえないのではないですか？
あえて言えば痛い思いをしたベル様は冒険者としての器を磨かれたのです！
それにベル様は強力なあの「魔法」を手に入れました
今のベル様に死角は存在しません
11階層まで下りたことのあるリリが太鼓判を押しましょう
ベル様は10階層を楽に攻略できます
サポーターとしてくっついていっただけですけど
うーん……
……
それに……

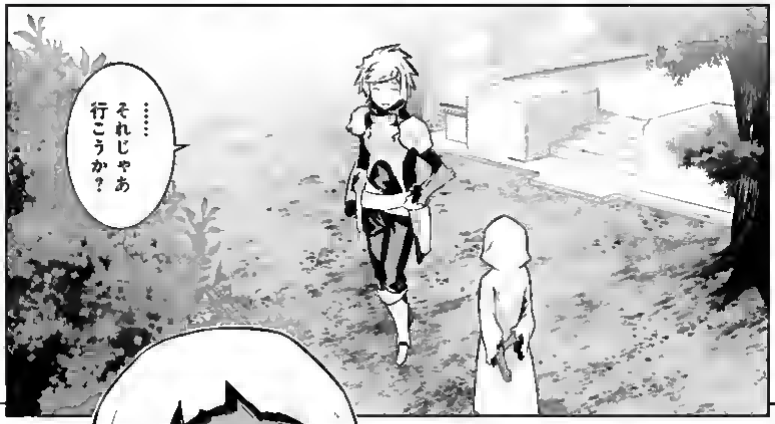
……実はリリは近日中に大金を用意しなければならないのです
っ！
もしかしてそれって……
事情は言えませんがどうかリリの救援を聞いてくれませんか？
ペコリ
理由を尋ねたとしてもリリは本当のことを言わないだろう？
同じ状況なら僕だって——
……わかったよ行こう10階層

ありがとうございます！
じゃあアイテムを補充して すぐに――
補充はリリがしておきました！
それよりベル様――
ゴソ
ゴソ
これを使ってみませんか？
両刃短剣（バゼラート）です
……それって
大型のモンスターと戦うには今のベル様の武器では短すぎますので

えっ くれるの？
でもタダって
いうのは……
リリの装備を聞いて
もらうんですから
もらってあげてください
……そういう
ことなら
上手く扱えるかな？
剣なんて
一度も使ったこと
ないんだけど……
リリの目が
間違ってなければ
ベル様は短剣との
相性もいい筈です
あっ……
僕 剣等の装備が
ないや
どうしようかな
腰のナイフを外して装備
したらどうでしょう？
あっ
そうだね
……
カチャ
カチン

そのサポーター君は本当に信用できるのかい？

ゲ
ゲ


……
それじゃあ
行こうか？

…はい

今日は【ヘファイストス・ファミリア】のテナントの査察か……
せっかく【ソーマ・ファミリア】の情報を入手したのに結局ベル君にはなんもなかったからなぁ
先に神ヘスティアに事情を話しておこう
あ
ヴァレンシュタイン氏……！

……おはようございます
昨日はありがとうございました
……おはようございます

……まだ元気ないみたい

こんな美少女から逃走する人がいるなんてね……
顔が見てみたいよ
あっ そうだ
ここは可愛い弟分のためにお節介を焼いてあげようかな
ヴァレンシュタイン氏
先日は私の担当冒険者を救って頂いて
ありがとうございました
……？

ミノタウロスを貴方が倒し
間一髪のところを
助けられたそうなのですが
……ミノタウロス
はい 名前は
ベル・クラネル
彼は非常に
感謝して――
すぅ――ん…
って あれ!?
……私
怖がられてないですか？
ええ……？
アーデは
見つかったか？
なにっ。
――？
ほっ

よし 行くぞ——
手筈通りに——
しくじるんじゃ——
わかって——
アーデの方は——
あれは【ソーマ・ファミリア】の冒険者……？
アーデって確かベル君のサポーターの……
……どうかしたんですか？
……
……ヴァレンシュタイン氏
無礼を承知で申し上げます
私の担当冒険者を——今ダンジョンにいるベル・クラネルを助けてください
私の思い過ごしかもしれませんが
彼は【ソーマ・ファミリア】との厄介事に巻き込まれつつあるようです……
厚かましい真似だとは思いますがどうかお力を……！
……

すぐに行きます
あ……
……
わかりました
私も……ちゃんと
謝りたいから
あの！
ベル君は……
ベル・クラネルはっ
貴方に助けて
もらったことを
本当に感謝して
いました！

ダンジョン10階層
ズン…
ズン…
ズン…
ズン…
ズン…
ズン…
ズン…
ズン…
ズン…
この音は…
リリ 離れないでね！
……はい

ブーブー

…っ！

ブフォオ
オグゥ

ダンジョンに出会いを間違っている。

ダンジョン10階層通路
「大型級」モンスター……
ブゥ
ブルァ
オーク！

ブヴォォ!!
ガシ
ヘキ
ヘキ
「迷宮の武器庫」……!

ブゴォォ
天然武器かっ!

？！
ギギギッ
アウ!?

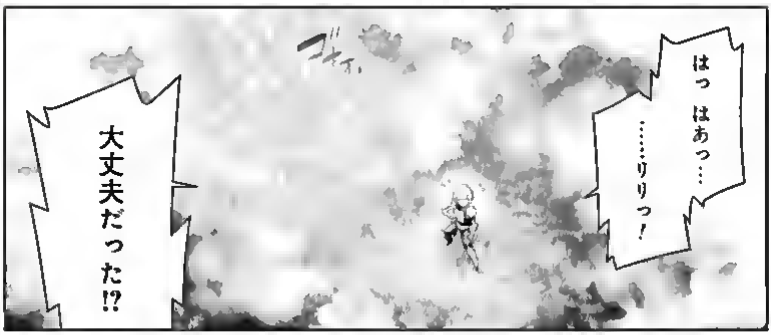
ゲゴォ!?
ふっ!!
こんッ
のぉおおおおおっ!!

やった……!?
よしっ
とどめを――

ガッ
ヨ!?
イン
うあ……
ガキャキャキャ
そ狙撃された……!?
誰かに狙われて――
バッ
グッ…

ブルアッ!
ブヒィ
くっ!
【ファイアボルト】……

【ファイアボルト】ォ！


はっ はあっ…
……りりっ！
大丈夫だった!?

――ベル様

リリ！
よかった
無事だったんだ！
……？
何言って――
ズズン
――ごめんなさい
ベル様……
もうここまでです
ズズン

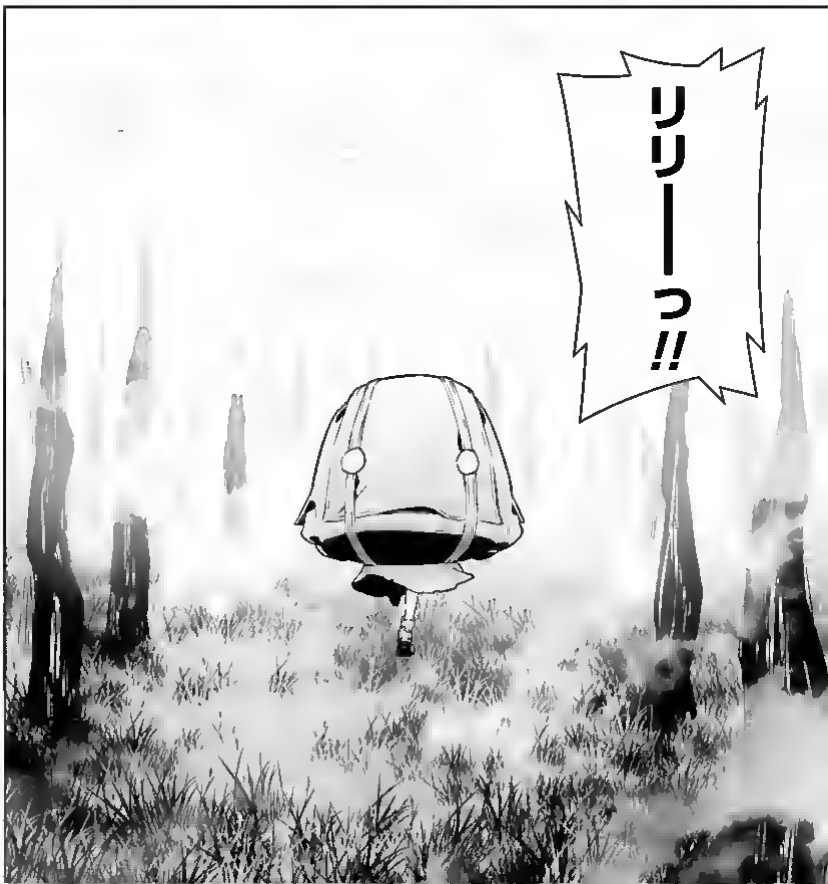
ブヒィ…
ブヒブヒ
ブヒブヒ
ブフゥ

オ オークが4体……!?
……嘘でしょ？
はっ
あれは……
モンスターをおびき寄せる
トラップアイテム!?
どうして
今ここに……

くっ
……！

……ベル様はもう少し人を疑うことを覚えた方がいいと思います
折を見て……逃げ出してくださいね
さようならベル様
もう会うことはないでしょう――
……っ！

リリ 待って……!?


リリーっ!!

STEP 28 ▸▸ 死

リリは盗人です
詐欺師と言っても
いいかもしれません

実入りの高い冒険者を狙い
金になりそうな物を
盗み取っていく

大嫌いな冒険者達から
盗んだ金品は
己(おのれ)の救済に使うのです

そしていつか
大金と引き換えに
【ソーマ・ファミリア】から
リリは脱退するんです！

【ソーマ・ファミリア】の団員はみんな神酒の魔力に取りつかれています

神酒のために稼ぎ
神酒のせいで争う

その魔力が尽きるまで
神酒は心を縛りつけ
逃げようと思うことすら
できません

…リリの両親は【ソーマ・ファミリア】の構成員でした

神酒のため両親が
力量に合わないダンジョンの
階層にもぐって死んだとき
リリは孤立しました

頼りになる
仲間はいませんし
金がないと【ファミリア】
では生きていけません

冒険者の才能がなく
リリはサポーターになる
しかありませんでした

!?

あれは
ゴブリン……

リリの体は野蛮なことには向いていないのですよ？
ばっきゅーんっ！
キュアッ
リリは……っ
お一人で何でもできるベル様が羨ましいです！
魔石をくすねたな
金をちょろまかしたな
これは罰だお前には分け前をくれてやらない
モンスターに囲まれた時くらいはしっかり仕事をしろよ——
役立たず（サポーター）？

すべて言いがかりでしたが

力のないリリにはどうすることもできません

リリは冒険者が嫌いです……

大っ嫌いですっ！

だから――

【響く十二時のお告げ】

この変身魔法【シンダー・エラ】を使って――

今まで散々リリを苦しめてきた冒険者達から

今まで奪われたものを取り返すと決めた

でも……あの冒険者に
魔法を見られたのは
失敗でした
昨日……ベル様は
あの冒険者からいらぬ
告げ口をされたのでしょう
明らかにベル様はリリを
警戒し始めました
……もう潮時だと
判断したのは
間違っていません
でした
これで――
――もう
終わってしまった

ち……っ
違うっ！
冒険者なんて
みんな同じです！
自分より弱いリリに
酷いことをするっ！
ぶん
ぶんっ
あの優しい
ベル様だって……
いつか手の平を返すに
決まっています！
裏切られる前に裏切って
何が悪いんですかっ!?
ナデナデ
――えっ？

あ……っ！
嬉しいねぇ
大当たりじゃ
ねぇか
いっつ
……？
詫びを入れて
もらうぜぇ？
この糞バルゥムが！

ガン
あ!?
いあっ……!
ガッ!?

あっ
づっ……
うあぁっ……!?
はっはははははっ！
いいザマじゃねえかコソ泥がぁ！
そろそろあの白髪のガキを見捨てる頃だと思ってたぜぇ？
迷宮はありえねえほど広えからな
協力者を募って要所で網張ってよかったぜ！
あのガキは目も眩んじまうほどいいもん持ってたか？
迂闊じゃねえかよ？
あのガキに付き纏っているのを見た時はまさかとは思ったがよ……
身ぐるみ剥いでやる!!
っ……！
まぁいいさ
ぶっ殺す前に俺の剣を盗った落とし前をつけさせてもらうからなぁ……

まずはボーガン
バキン
うっ……
っ！
魔石に
金時計にぃ……
くくく こんなプレゼント
もらっちゃなぁ……
俺も器のでけえところを
見せてやらねえと――
おいおい
魔剣かよ！
これも盗んだ
のかよ!?

――なぁっ！
あぐっ
がはっ…
げほっ
げほ…
また派手にやってんなぁゲドの旦那ァ
お一早かったなカヌゥ
こいつ魔剣なんか持ってやがってよ
てめえらの読み通りたらふく金を貯めこんでるみたいだぜ くはは
……そうですかい
……っ!?
【ソーマ・ファミリア】……っ！協力者ってカヌゥ!?

ゲドの旦那
一つ提案が
あるんですがね
なんだ魔剣を
寄こせってか？
おいおい
これくらいの
役得は……
いえね
魔剣だけじゃ
なくて
こいつから奪ったもん全部
置いてってほしいんできぁ
は？
ひっ!?
な……
キラーアント
半身……っ!?

キラーアントの救援信号は仲間を呼び寄せるぞ!?
しょ正気かてめえらぁっ!?
ゲドの旦那にゃまともにやっても勝てませんからねぇ
こーいう方法を取らせてもらいました
ゾロゾロ…
ゾロゾロ…
俺達とやり合ってる間にそいつらの餌食になんてなりたくないでしょう
旦那ァ?
っ……!
ワラワラ

……チッ！
ギィ
ギィ
ギィ
くくそったれがぁ……
あっ……
バッ
ブン
覚えていやがれ！
……っ

ひあっ!?
カ……
カヌゥさん……
大丈夫か アーデ?
来てやったぜ
お前を助けるためにな~

お前のために危険を顧みないでな～
何せ【ファミリア】の仲間だからなぁ～
……俺の言いたいこと わかるよな？
……はい
おい 早くしろ！ 随分と増えてきたぞ
わかってるよ～
……お前 昨日金はもうないって出さなかったがもうネタは上がってるんだ もしまた誤魔化そうとしたら……わかるよな～
わかりました！ わかりましたからっ!!

何だこれは？
東地区にあるノームの貸し金庫の鍵です……
中には宝石が……
……なるほど
カ カヌゥさんっ……？
なにをっ……！
あっ……
もう囲まれかけちまってるな
ちょっとヤバいんでなぁ――

囮になってくれや
最後にしっかり支援しろよ――
サポーター？
もし…この仕打ちが因果応報と言うのならあんまりにもあんまりではないでしょうか…
…ああ でも――

これがベル様を騙した罰というのなら……
不思議と受け入れられますし
然るべきです
……
神様 どうして……
どうしてリリをこんなリリにしたんですか……？
サポーター
一人では何もできないリリの天職
まさにリリそのものです
リリはリリのことが一番嫌いでした
誰も頼れず
誰からも頼られなかったことが
そして独りでいることが——
……寂しかったなぁ……

やっと死ねる
誰も助けてくれない
ちっぽけなリリを
何の価値もないリリを
寂しいリリを――
やっと天に還れる
やっとリセット
できる
ああリリはやっと……
一緒にいてくれる誰かを見つけられそうだったのに――
やっと……

リリィィィッ!!

バベル
【ヘファイストス・ファミリア】テナント
STEP 29 ▸▸ 信頼
ギルドのエイナ・チュールです
予定通り本日は査察を行わせていただきます
ああ査察が入るって聞いていたけど君だったのか
それじゃあ店の中を案内するよ
神ヘスティア
ん？

実はベル・クラネル氏が雇っているサポーターのことでお話があります
昨夜【ロキ・ファミリア】でそのサポーターが所属する【ソーマ・ファミリア】について話を聞いてきたのですが……
サポーターのアーデ氏を信用するのは難しいと私は思います
彼女は何かしらの目的……
それこそ彼の身ぐるみを剥ぐ目論見で近づいてきたのではないでしょうか
大事に至る前にこれ以上のアーデ氏との接触は絶つべきだと――
アドバイザー君！
――無駄だよ

は……？
無駄なんだよ
ベル君はそのサポーター君を
見捨てないって
もう決めちゃってるんだ
その娘は後ろめたい
何かを隠し持っている
かもしれない……
それは君もわかって
いるんじゃないかい？
だからベル君どうか
考え直して欲しい
明日もダンジョンに
一緒に行くんだろう？
ひどい目に遭う前に
その娘とは――
――神様
僕は……それでも
あの子が困っているなら
助けてあげたいです

寂しそうだったんです

自分でも鈍感に
なっちゃってるみたいに
気づいてないみたいに
馬鹿みたいに可愛く
ころころ笑うんです

……一人でも
へっちゃらだって

あの子はきっとオラリオを
たった一人でさまよって
不安と寂しさで
潰れそうになっていた——

ヘスティア様に
出会う前の僕と同じです

間違っていたなら
それでいいんです

でも間違って
いなかったら……
僕を救ってくれた
神様のように——

今度は僕が
リリのことを
助けたい！

ベル君は受け取った
優しさを誰かに返して
あげられる子だ
自分が感じたことの
ある痛みを
気づいて
あげられる……
こうなったら
頑固だぜ？
不服かい？
いえ……
もう理屈では
動かないよ
ベル君は
彼なら確かにそう
言うかもしれません
でもそれは
何の根拠も……

大丈夫！
ベル君は異性を見る目は確かなのさ
神達のようにきっとね――
リリィィイッ!!

リリッ！
ズガガガ
リリ！
大丈夫!?
……ベルさま？

ポーションだよ
飲んで……！
ゲボッ
ゲボッ
ベル様……
そうだよっ！
ぁあの……
無事だよね？
よかった
……！
……っ

……リリ
いつもみたいに待ってて？
グ
さあいくぞっ……！
キュポ

キ!!!
ファイア
ボルト――っ!!

はっ
はっ…
……して
？
何りり？

……どうしてですか？
何でリリを助けたんですか？ どうしてリリを見捨てようとしないんですか？
……ええぇ？
ご自分が騙されていたことに気づいていないんですかっ？
ベル様を驚かしてやろうとしてナイフを持っていっただけなんて そんな馬鹿なことを考えているんですか!?
ベル様は何も気づいていらっしゃらないでしょうけどっ……
リリは換金の際にお金をちょろまかしてました！
ベル様とリリの分け前は半々などではなく4対6です！
3対7にしたことだってありました！
お使いを頼まれた時も定価の倍以上の値段を吹っかけました！
盗む価値もないアイテムや装備品のしょぼさに
失望したことなんて数えきれません！
えー…
うわぁ…

これでわかりましたか!?
リリは悪いやつです！嘘ばかりついていた最低のパルゥムです！
それでもベル様はっ……リリを助けるんですか!?
どうしてっ!?
うぅん
お……
女の子だから？
ぐぐぐぐぐッ
ばかぁっ！ベル様の馬鹿ぁぁッ!!
女性の方だったら誰でも助けるんですか!?
女ったらしっ 好色漢っ 女の敵いいいいい!!

スリ…
じゃあ
リリだからだよ
ニヤ
え――
僕 リリだから
助けたかったんだ
リリだから いなく
なってほしくなかった
上手い理由なんて
見つけられないよ
リリを助けることに
理由なんてさ……
ふえっ……

リリ
困ってることがあったら相談してよ
僕って馬鹿だから言ってくれなきゃわからないんだ
ひぅっ……
うあああぁぁっ……
ご ごめんっ……
ちゃんと助けるから

ごめっ
ごめんなさい
ベル様……！

ダンジョンに出会いを求めるのは間違っているだろうか

STEP30 ▸▸リスタート
迷宮都市オラリオ
オープンカフェ
無くしちゃったな
プロテクター……
エイナさんに謝らなきゃ
あれからもう何日も
経つんだな――

あの闘いの後……
リリは僕の前から姿を消した
二日も音信不通で心配と不安は感じていた
でも 僕は同時に
きっと近い内に会える——って何となく思っていた

……はぁ
ほらね…
やっぱり

サポーターさん
サポーターさん
冒険者を探して
いませんか？
あ……っ
いきなりで混乱
していますか？
でも簡単な
話ですよ？
サポーターさんの手を
借りたい半人前の冒険者が
自分を売り込みに
来ているんです

僕と一緒にダンジョンへもぐってくれないかな？
……っ
ぐ

はいっ！
リリを連れて
いってください！
二人の関係の
リセット
僕とリリが
本当に手を繋ぐ
改めての
始まり――

――だった筈なんだけど……
ズゥーン…
ぶすぅぅ
えーっと
なんでこんなに空気悪いの……？

正直に言うとね
サポーター君
ボクは君のことが
嫌いだ
ベル君に付き纏って
ほしくないと思ってる
か 神様っ
当たり前
だろう
ボクの心証は
最悪さ
ぴっ
ベル君を好き放題
たぶらかして
それが今では
手の平を返したように
取り入ろうとして……
何が目的だ！
この泥棒猫めっ!!
…率直に聞くよ
君はまだ打算を
働かせているんじゃ
ないのかい？

ありえません
りりはベル様に助けられ心を入れ替えました
もう裏切る真似なんかしたくありません
……ふん

でも
さっきから何だい？
ずっと
しょぼくれた様な顔
してるじゃないか!?
見ているこっちが
ほとほと憂鬱になるよ

優しいベル君に助けられて
心を入れ替えたなんて
言っている君のことだ
どうせ今はベル君が
優し過ぎて困り果てて
いるんじゃないかい？

もし君が同じ
ことを繰り返して
あの子を危険に
晒したら……
ボクは君のことを
ただじゃおかない
からな!!
誓います――

もう二度と
あのようなことはしないと
ベル様にも
ヘスティア様に……
何より
リリ自身に!!
……
わかったよ
そこまで
言うなら…
ボクが君を裁いてやる!
拒否権なんて
ないぜ
擬似「神の審判」だ…

――ベル君の面倒を見てやってくれ
今回のことでベル君がつくづく心配になったんだ
変なやつに引っかからないように目を光らせておいてくれ
……
後ろめたいことがあるなら満足するまで恩を返せばいい
君が心を入れ替えたというのなら
行動で証明してみせろ！

ヘスティア様……
それじゃあ
サポーター君
これからも
よろしく頼むよ
ボクの
ベル君をね！
むぎゅっ
——なっ
サポーター君
パーティーへの加入は
許可する
ベル君のお守も
任せた…
けど くれぐれも
出すぎた真似は
しないようにッ！
あッ
ありがとう
ございます……
やらり
これで……

これでこれからも一緒にいられますね
リリにはお優しいベル様っ！
ギュッ
ちょ……ッ
何してくれてるんだいサポーター君！
近いよ！ベル君から離れろっ！
いーえ離れません！
というかいつもこんなもんですからっ！
脱組んで冒険してるんです！
はあ!?
ウソつくなこの泥棒猫！
あはは……
ロリ神の末裔ことを北通りの天災に言われたくありませんっ!?
ベル君の前でバニーするなのあ

オッタル
あの子 また
強くなったわ
【スティタス】がどうこう
じゃないの
魔法という切っかけを
一つ手に入れただけで
あの子の輝きは
一層強くなった
でも一つだけ……
輝きを邪魔する
淀みがある
オッタルには
それが何かわかる？
因縁かと

フレイヤ様がお話してくださった
その者とミノタウロスとの因縁……
払拭できない過去の汚点が本人もあずかり知らない場所で輪となり苛んでいるのかもしれません
それなら
あの子に取りついている茨を取り除くには
どうしたらいいのかしら？

因縁たる過去と決別するというのなら
己の手で過去たる象徴を打ち破る以外に方法はありますまい
冒険しない者が殻を破れぬのもまた真理でしょう

ミノタウロスという原因があの子に影を落としているのなら
ただ待てばいい
いつか成長したあの子なら確実に乗り越えられる壁……
でもそれは あの子の「未知」の可能性を潰すことになるのかもしれない
冒険しない者は高みには至れない——か

オッタル
今度のあの子への働きかけ貴方に任せるわ
どのような風の吹き回しですか？
だって貴方の方が今のあの子のことわかってるんだもの
嫉妬しちゃうくらいに…

時は遡り――
ベルがリリを
助けた日
ダンジョン
10階層
私の担当
冒険者を――
ベル・クラネルを
助けてください！

リリーっ！
あの声……
ん？
行っちゃったの…
…これって
もしかして……？

ダンジョンに出会いを求めるのは間違っているだろうか

「月まち」4巻
発売おめでとうございますっ♡♡
ダンまち4コマ【神様の日常】単行本CM!!
ガンガンGAで連載中の【神様の日常】が単行本になるらしいわよ
パアッ
あの【神様の日常】がかい!?
ちゅーことはドチビのあんな日常や
だら
だら
うちのこんな日常が大公開されるわけやな!!
ムラマサカ
無乳は黙れ!
無乳は去れぇえっ!
ドタバタ
やんのかドチビぃ〜!!
ちく
ちく
オッタル
5月発売の【神様の日常】を予約してちょうだい
神々の争い(不毛)。
キュートで自由気ままな【神様の日常】の単行本は5月発売予定!!
※単行本発売時のまま収録しています。

九二枝先生
単行本4巻
おめでとうございます！
ハラハラそしてドキドキ且つ
キュンとカワイイ漫画もいつも
楽しみに待っております！
ちょぼらうにょぽみ

ヤングガンガン連載中のはちゃめちゃスピンオフ4コマ
「そもそもダンジョンにもぐるのが間違いではないだろうか」
単行本6月発売予定☆

コミックス4巻お買い上げありがとうございます！
アニメ放送もだいぶ近づいてきましたね。
動いているベルやヘスティアが早くみたいと思う今日この頃。

このコミカライズの方は、原作2巻を終えてついに原作3巻に突入。
やっとアイズとのまともな絡みが…！
僕としても、今後、特に描くのが楽しみなシーンが出てくるのでわくわくしてます。

それではまた、次巻もよろしくお願いします。

九二枚

デジタル版　Ver.1.00

ヤングガンガンコミックス
ダンジョンに出会いを求めるのは間違っているだろうか
4

2015年3月25日　Ver.1.00発行

原作/大森藤ノ
キャラクター原案/ヤスダスズヒト
漫画/九二枝

©Fujino Omori / SB Creative Corp.
キャラクター原案 ヤスダスズヒト
©2015 Kunieda

装幀/Masataka Hamasaki [NARTI;S]

初出/ヤングガンガン 2014年No.20～No.24、2015年No.02～No.04掲載

発行所
株式会社スクウェア・エニックス

担当編集
熊谷勇一

<ページ抜け・誤植・内容についてのお問い合わせ>
スクウェア・エニックス　サポートセンター　http://sqex.to/jp_manga_support

<ビュワーの不具合・再ダウンロードできない等、販売に関するお問い合わせ>
本作品を購入された電子書籍書店のサポートセンターにお問い合わせください。

この作品はフィクションです。実在の人物・団体・事件などには、いっさい関係ありません。

本作品は、作品のオリジナリティを尊重し、台詞や表現を発表当時のまま収録しています。
あくまで作品世界の中での表現であることをご理解ください。

本作品の内容の一部あるいは全部を、著作権者、出版権者等の許諾なく、
転載、複写、複製、公衆送信（放送、有線放送、インターネットへのアップロード）、
翻訳、翻案等を行うことは、著作権法上の例外を除き、法律で禁じられています。
これらの行為を行った場合、法律により刑事罰が科せられる可能性があります。

カバー折り返し

COMIC

九二枝

KUNIEDA

10年住んだ所から、引っ越しを決行しました。
『ダンまち』のTVアニメも放送開始されるし
居住環境も劇的に変わったので
初心に戻って、気合入れて、描いていこうと思います!!

Cover Design
Masataka Hamasaki [NARTI,S]

※コミックス発売時のカバー折り返しを収録

それだけ？

叶うなら——

叶うなら

叶うなら

子供だなぁ

英雄になりたい
あの時から憧れていた
今も馬鹿みたいに憧れ続けている
あの人が認めてくれるような
英雄に――！
でも
それが僕だ
――

ダンジョン10階層

ズズン…

ズン…

ズン…

ズン…

この音は…

ドン!!

リリ 離れないでね！
……はい
ズン…
ズン…
ズン…
ズン…
ズン…

キキ
ドン

コミックス4巻お買い上げありがとうございます！
アニメ放送もだいぶ近づいてきましたね。
動いているベルやヘスティアが早くみたいと思う今日この頃。

このコミカライズのお話、原作2巻を終えてついに原作3巻に突入。
やっとアイズとのまともな絡みが…！
僕としても、今後特に描くのが楽しみなシーンが出てくるのでわくわくしてます。

それではまた、次巻もよろしくお願いします。

九二枚